

②5 僕は「習熟期」 って言える？

No.25-1 「習熟期」

●STEP 4 「習熟期」 オンラインコミュニケーション習熟 “他人との接触”

ここでは、「習熟期」の子どもが次の段階に必要な力（オンラインコミュニケーション能力）を4つの要素（「能力（スキル）」「知識」「倫理」）に区分して紹介します。



<「習熟期」の子どもが、次の段階に進むために必要な力>

能力 (スキル)	<ul style="list-style-type: none"> ●場面や相手に合わせた適切な表現をすることができる ●目的に応じて、最適なコミュニケーションツールや手法を使い分けることができる
知識	<ul style="list-style-type: none"> ●インターネットが限りある資源であることを知っている ●インターネットを利用する上で、最低限必要な肖像権や著作権などの法律やルールを知っている ●インターネット上ではかんたんに他人に成りすますことができることを知っている ●オンラインコミュニケーションでは、未知の人物の言うことを過剰に信用しがちであることを知っている
倫理	<ul style="list-style-type: none"> ●情報社会の一員としての自覚を持ち、責任ある行動がとれる ●公共公益の意識を持って、インターネットを活用し、情報社会の発展に貢献できる
想定される リスク	<ul style="list-style-type: none"> ●不適切な情報への接触 出会い、暴力、恐怖、アダルト、ギャンブル、酒、タバコなど ●熱中による時間の浪費 動画、ゲーム、電子書籍、その他娯楽系コンテンツなど ●子ども自身の不適切な発信 写真、書き込み、個人情報、誹謗中傷など
やり取りする 範囲と対象	顔を知らない相手への発信（オンラインコミュニケーション）を認める <input type="checkbox"/> 1対1での利用を認める <input checked="" type="checkbox"/> グループでの利用を認める

出典：子どもたちのインターネット利用について考える研究会「オンラインコミュニケーションのモデル」
(<http://www.child-safenet.jp/>)

うまホと学ぼう! ネット利用 ②5



僕は「習熟期」って言える？

ラブルを回避する力がある▽責任を持った行動ができる▽公開性、信ぴょう性などの視点からネットの特性を理解していることだよ。

うまホ 一つ前の「利用開始期」では、家族の目の届くところで利用しなくちゃいけないけど、ここでもそうなの？

条件クリア、再確認を

県教育庁生涯学習課 いよいよ最終段階の「習熟期」。保護者は、無料通信アプリのLINE（ライン）や会員制交流サイト（SNS）の利用を認めよう。ネットでの買い物を経験させるのも、いいかもしれないね。

条件は、子どもが▽人を傷つける書き込みをしないなど、ト

よっと不安になっちゃった。生涯学習課 うまホと同じように感じている子、きっと多いと思うんだ。これまで段階別に挙げてきた条件をクリアしているか、もう一度家族と確認してみよう。不安に感じたら、今の使い方を見直すことも大切だよ。

生涯学習課 ここでは、家庭の状況や子どもの能力、意思に応じて、子ども部屋で操作することを認めてもいいよ。

うまホ そっか。僕、もうラインで友達とやりとりしているんだけど、本当に「習熟期」って言えるのかな。ラブルを回避する力が備わっているか、ち